

# 年間イベント情報

■くわしい内容・日程等は、ホームページをご覧ください。

**発掘調査 現地説明会** 無料・事前申込不要

発掘調査が終わったあと、調査の成果や出土品を現地で公開しています。

**出張！まいぶん祭** 無料・一部事前申込制

恒例のまいぶん祭が今年は名張市と志摩市にお出かけ！  
勾玉づくりなど体験できるイベントが盛りだくさんです。

会期：令和8年7月18日（土）・8月1日（土）  
会場：名張市郷土資料館（7月18日）  
志摩市磯部生涯学習センター（8月1日）

**埋蔵文化財展** 無料

第45回三重県埋蔵文化財展

**Banko Underground**  
-発掘調査から見る萬古焼の系譜-

会期：令和8年12月19日（土）～令和9年2月7日（日）  
会場：朝日町歴史博物館 展示室

詳細は裏面です

**三重の実物図鑑特集展示** 無料

三重県埋蔵文化財センター 埋蔵文化財発掘調査速報展

会期：令和9年3月6日（土）～令和9年4月18日（日）  
会場：三重県総合博物館 三重の実物図鑑

**公開考古学講座** 無料

発掘調査や研究成果をわかりやすく紹介します。

今年度第1・2・3・5回の会場は「斎宮歴史博物館」となります。ご注意ください。

各回  
13:30  
開始

回数	内容
第1回	令和8年5月16日（土） 会場：斎宮歴史博物館 講堂・事前申込不要 「気候変動に揺れる三重の弥生・古墳時代社会」
第2回	令和8年7月12日（日） 会場：斎宮歴史博物館 講堂・事前申込不要 「発掘された溝から考える景観 - 飯野郡条里などを例に -」
第3回	令和8年9月13日（日） 会場：斎宮歴史博物館 講堂・事前申込不要 「石製模造品の魅力 - 県内出土品を中心に -」
第4回	令和8年11月14日（土） 会場：三重県総合文化センター・事前申込制・先着順 「伊勢神宮・斎宮に供された土師器生産のルーツをさぐる - 伊勢と馬韓・百済をめぐる古代日韓交流史 -」 [9月13日～生涯学習センターへの申込となります（☎059-233-1151）]
第5回	令和9年2月13日（土） 会場：斎宮歴史博物館 研修室 体験講座「発掘調査報告書を読んでみよう」 [1月13日～2月10日 電話・申込フォーム]

日程、内容等が変更になる場合がありますので、ご了承ください。

# 交通のご案内

■県内3ヶ所に施設があります。  
埋蔵文化財センター 活用支援課・調査研究1課・総務課  
〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503  
代表 Tel：0596-52-1732 Fax：0596-52-7035

いなべ整理所 調査研究2課  
〒511-0415 三重県いなべ市北勢町東貝野454  
Tel：0594-72-8955 Fax：0594-72-8970

嬉野分室  
〒515-2316 三重県松阪市嬉野川北町471  
Tel：0598-42-5886（イベント時のみ）

■県庁・伊賀庁舎・松阪庁舎でも展示を行っています。



埋蔵文化財センター

嬉野分室

みえけん まいぞうぶんかざい  
**三重県埋蔵文化財センター**  
〒515-0325 三重県多気郡明和町竹川503  
☎ 0596-52-1732 FAX 0596-52-7035  
E-mail / maibun@pref.mie.lg.jp  
URL <https://www.pref.mie.lg.jp/maibun/hp/>

遺跡の情報や講座のご案内はホームページをご覧ください



Facebook X (旧 Twitter) YouTube ホームページ



# 第45回三重県埋蔵文化財展

無料

## Banko Underground

- 発掘調査から見る萬古焼の系譜 -

会期：令和8年12月19日(土)～ 令和9年2月7日(日)

会場：朝日町歴史博物館 展示室 (三重郡朝日町柿 2278)

萬古焼の歴史は元文年間(1736年～1741年)に桑名の豪商、沼波弄山(ぬなみろうざん)が現在の朝日町小向に窯を築いたことに始まります。弄山は色絵を学ぶなど京焼の技術を取り入れていました。その後、萬古焼の技術は桑名や四日市、津など伊勢各地に広がりました。

今回の展示は、技術の系譜に着目し、三重県内の遺跡から出土した萬古焼や安東焼、阿漕焼などの遺物を紹介します。



津城跡 安東焼ろくろ碗  
(三重県埋蔵文化財センター保管)



古萬古窯跡 鮎文茶碗陶片  
(朝日町歴史博物館蔵)

電話で受付中!

## 出前講座・出前授業のご案内

埋蔵文化財センターの職員が公民館や学校に向かい、遺跡や土器についてお話しします! また、勾玉づくりや火おこし体験などもおこなっています。

三重の縄文時代について知りたい!

勾玉づくりを体験したい!

近所の遺跡を教えてください!

etc...



てんらんかい 展示会では、けんないかくち 県内各地からしゅつど しりょう 出土した資料の展示をおこなっています。



土器や石器、写真や図面は、管理番号をつけて収蔵します。



出土品の形や模様を図面や写真に記録し、調査成果を報告書にまとめます。



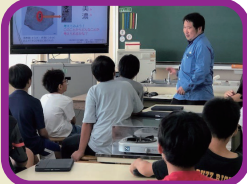
乾いた破片を、接着剤で接合します。欠けている部分はせつこうで埋めて復元します。



土器を洗ったあと、遺跡名や出土地点を記入します。



土器や石器を取り上げます。



調査・研究成果を講座や授業でお伝えしています。



展示や出前講座といった公開普及活動を通じて、調査・研究成果や考古学の魅力を発信しています。